

PE投資ファンドへの出資を通じて、ウクライナ及びモルドバ両国の経済復興と女性活躍推進を支援

事業概要

ウクライナ及びモルドバにおいて事業成長期の輸出志向型ICT・テック企業等向け投資ファンドへの出資を通じて、ロシアによる侵略の影響下にある両国の同産業の発展・雇用創出を図り、もって両国の経済社会の持続的発展に寄与するもの。

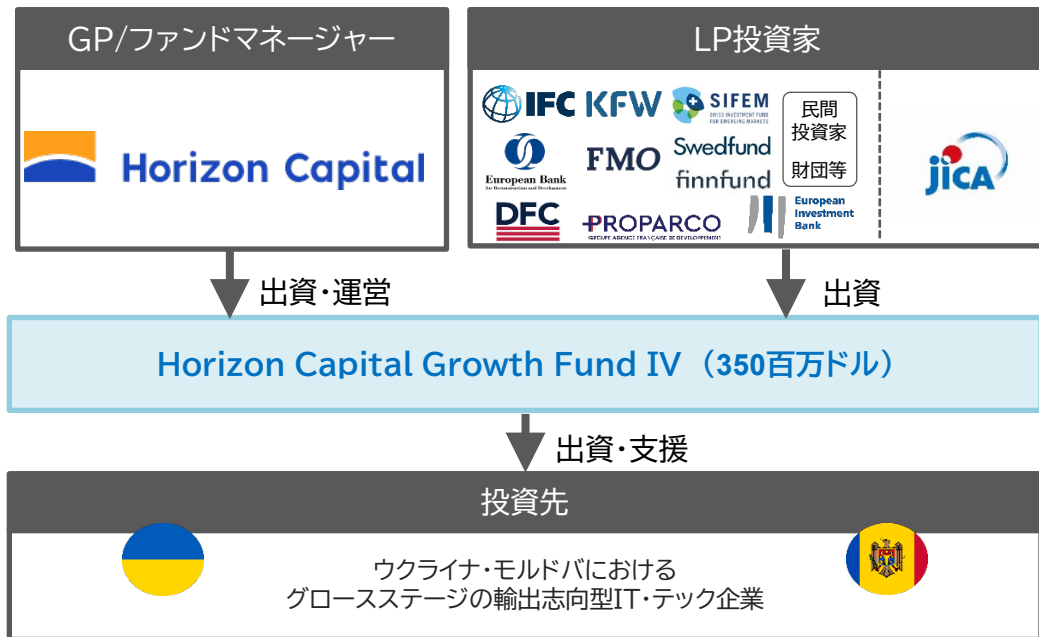
本事業のポイント

1. 成長を続けるICTセクターを通じた復興支援

ロシアによるウクライナ侵攻以降も堅調に成長を続け、重要な輸出産業に位置付けられるICTセクターを支援することで、外貨の獲得や雇用創出などを通じて両国の復興を後押し。本事業は「日・ウクライナ経済復興推進会議」で岸田総理が表明した、日本によるウクライナでの雇用を生み出す5つの行動の一つに位置づけられる。

2. ジェンダーレンズ投資の推進

投資先に占める女性経営者・女性起業家の割合（30%以上）、投資先のジェンダーに配慮した業務運営支援の実施等から、「2Xチャレンジ」に適合したフラッグシップ・ファンドに認定。更に、「女性・平和・安全保障（Women, Peace and Security: WPS）」に関する国連決議にも貢献。



署名式の模様



投資先企業例(オンライン言語学習プラットフォーム(日本語でも事業展開))